

## 筑波研修

研究学園都市である筑波方面の研究所を訪問し、最先端の科学技術を研究開発する現場を実際に肌で感じ、訪問の中で自身の経験に結びつける質問や観察をすることを通して、イノベーション人材に必要なとされる資質・能力である、「質問力」や「観察力」を培うことを目的に、今年度も以下の4コースに分かれて筑波研修が実施されました。当日の朝は雷雨で、荒天のスタートでしたが、生徒は意欲的に研修に参加していました。

【産業科学コース】 日立オジソンパーク・原子力科学館

【宇宙コース】 KEK コミュニケーションプラザ == 教職員支援機構 (JAXA 職員による講義) == JAXA 筑波宇宙センター

【環境・化学コース】

(1号車) サイエンス・スクエアつくば == 地質標本館 == 霞ヶ浦環境科学センター

(2号車) 飯島アクアポニクス == サイエンス・スクエアつくば == 地質標本館



左上から時計回りに、Aコース（原子力科学館にて霧箱製作）・Cコース（霞ヶ浦環境科学センターにて水質調査）・Dコース（地質標本館にて）・Bコース（JAXA 筑波宇宙センターにて）



【生徒の感想から】（一部）1年のうちからこうした経験ができて、とてもためになった／学校の費用でここまでいい体験ができるのは有益過ぎました。この研修を将来の決定に活かしたいです／授業で得ることは難しいような専門知識に直接触れることで将来への展望がより具体的になるような大変貴重で刺激的な研修だった。自分なりに今回の研修のことをまとめて形として残し将来への糧にしたい。またこういった機会があれば自分から情報をキャッチし、参加したい／科学についてだけでなく、技術者の精神についても学ぶことができたよい体験でした／頑張った！（研修前に観察力と質問力を養う機会と知ったので、意識して参加した。一人では行けない場所へ行き、新しい同級生と知りあって楽しかったです！）／思っていた以上に先進的な面白い研究をしていた。とても楽しかった